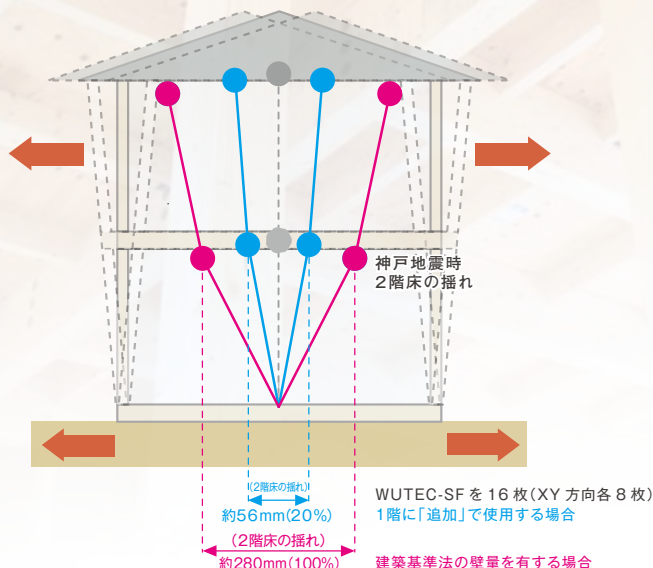


建物の揺れ幅を最大80%低減

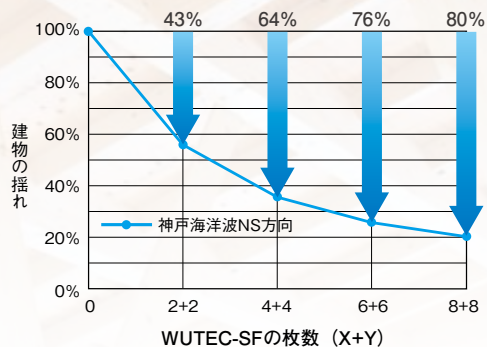
WUTEC-SFシミュレーション

■WUTEC-SF特長

振動解析によるシミュレーション



建物揺れの低減効果



■モデル建物

建物地域：一般地域
階数：2階建て
延床面積：33坪(約110㎡)

■解析条件

地震波：神戸海洋波NS方向
(マグニチュード7.3 最大震度7)

■WUTEC-SFを建築基準法の壁量を有する建物に追加した場合。

※この結果は一例で、すべての建物に対する保証値ではありません。

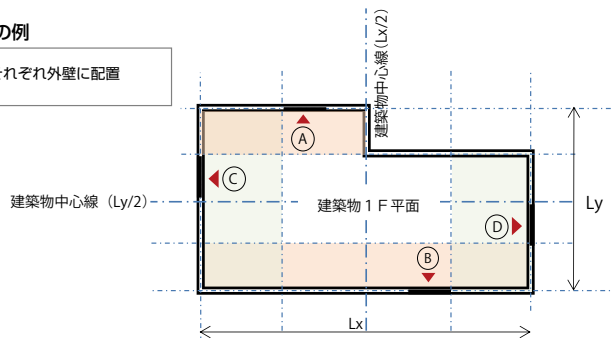
1階に4ヵ所設置、X方向、Y方向への設置により制振効果が得られます。

■WUTEC-SF配置基準

WUTEC-SFの配置は、建築物1階のXY方向共に2枚以上を必要とします。
また、建築物の床面積や要求する低減率によって増減します。

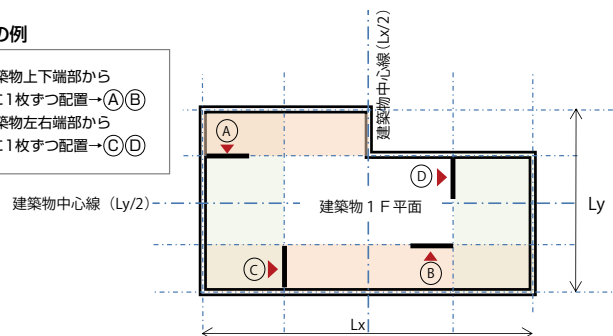
○外壁配置の例

- ・東西南北それぞれ外壁に配置



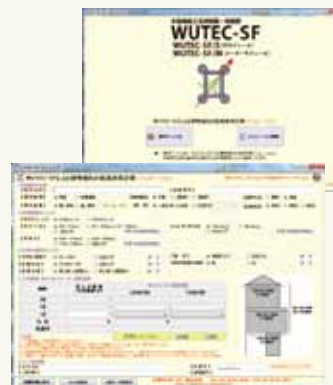
○内壁配置の例

- ・X方向は建築物上下端部から
Ly/4以内に1枚ずつ配置→(A)(B)
- ・Y方向は建築物左右端部から
Ly/4以内に1枚ずつ配置→(C)(D)



■設計サポート

WUTEC-SFの具体的な低減率をシミュレーションで試算できます。



現在、検討中の物件の規模に合わせ WUTEC-SFを導入した場合の低減率をシミュレーションできるプログラムを、弊社ホームページよりダウンロードにてご使用いただけます。

<http://www.hory.asia/wutec/dl/>

■WUTEC-SFによる建物揺れの

低減効果計算シミュレーションプログラム
データ形式：exe(インストーラー)
データ容量：61.7MB